

【国分寺学の授業の様子】

2 年生 「もっと知りたい たんけんたい」

生活科「町探検」では、自分の住んでいる町の施設やお店について調べました。子どもたちが「もっと知りたい、聞きたい、行きたい」と思う施設やお店に伺い、インタビュー体験を2回行いました。その中で、働く人の思いに触れ、調べて分かったことを画用紙にまとめたり、劇化したりと楽しみながら学習の成果を発表しました。たくさんの地域の方との関わりに気づき、町で生活することの安心感や地域への親しみをもち、自分たちが住む町への愛着の気持ちを育むことができました。



3 年生 「国分寺大好き～こくベジ～」

3 年生は、総合的な学習の時間に、国分寺駅前広場の「こくベジ直売所」に行きました。新鮮な野菜などが並んでいる様子や、地域の方がこくベジを実際に買っている様子を見学しました。

「こくベジ」に興味をもった子どもたちは、「実際に自分たちも収穫したい」と、給食にも食材を提供してくださっている地域の農家の方の畑で芋ほりの収穫体験を行いました。さらに、「こくベジ」



をもっと多くの人に知ってもらうための方法を考え、グループごとに調べたことを学校公開で保護者・地域の方々に発表しました。今回の学習を通して、地元の農業や食について理解を深め、地域社会への関心を高めることができました。

5 年生 「国分寺 PR 大作戦」

総合的な学習の時間に自分たちの住む町、国分寺の良さを 15 秒の CM にする活動を行いました。

学習の大まかな流れは次のようになります。①国分寺の良い所を探し、テーマを絞る。②15 秒の CM の構成を考え、CM を作る。③クラスで CM を発表し、アドバイスし合う。④撮影した CM を保護者に見てもらう。

15 秒という短い時間の中にまとめることに苦労していましたが、キャラクターを取り入れたり、ポップを作ったり、様々な工夫を凝らしてバラエティー豊かな CM が完成しました。学習を通して、自分達の住む町の魅力に気付くと共に、それをどのようにしたらより良く伝わるかを学ぶことができました。

